

# 健全な山林を 目指して

2018年（平成30年）  
1月号・No.147

広報 **よしか**

吉賀町の人口・世帯数  
（平成29年12月1日現在）

人口 6,340人（+6）

男 3,009人（+3）

女 3,331人（+3）

世帯数 3,189世帯（-1）

（ ）内は前月との比較

## 確かな技術と経験を培って

関連ページ（13ページ）

## 進学・資格取得資金の貸付制度募集

大学等へ進学を希望される方へ

## 平成30年度興学資金募集

進学等資金の貸付制度です

## 応募資格

- 吉賀町に住所を有する者・その保護者
- 向上心があり学費等の工面が困難である

## 募集人数

- 10名程度

## 貸付金額

- 3万円/月  
※数か月分まとめた貸付も可能です。  
詳細は総務課へお問い合わせください。

## 返済方法

- 無利息 ●2万円/月（卒業から6ヶ月経過後）



介護福祉士・看護師・社会福祉士を目指す方へ

## 平成30年度社会福祉士等修学資金募集

資格取得のため養成施設に進学するための資金の貸付制度です

## 応募資格

- 将来、吉賀町内で社会福祉士等の業務に従事しようとする者
- 社会福祉士等の養成施設に進学・在学する者
- 吉賀町内に住所を有する者・その保護者

## 募集人数

- 5名程度

## 貸付金額

- 10万円（入学一時金）6月 ●3万5千円/月を半年（9・3月）毎

## 返済免除

- 卒業後、一定期間町内で業務に従事したとき

## 返済方法

- 無利息 ●卒業から1年経過後、5年以内の分割または一括



## 申請書類

総務課又は柿木地域振興室に備付け

## 申込期限

平成30年1月4日（木）～平成30年3月30日（金）

- 持参の場合、17時15分まで
- 郵送の場合、当日消印有効

## その他

両資金は併せて交付することはできません。  
貸付決定後2名の連帯保証人が必要です。

## 問い合わせ先・書類提出先

吉賀町役場総務課 ☎ 0856-77-1111  
〒699-5513 島根県鹿足郡吉賀町六日市750番地

## 平成30年吉賀町消防出初式 挙行

吉賀町消防団今年最初の大仕事『消防出初式』が平成30年1月7日(日)に吉賀町民六日市体育館で行われます。

団長指揮の下に部隊訓練や防災センター前の鹿足河内川で一斉放水も行われます。消防団員の勇姿を町民の皆様是非ご覧ください。



## 第64回文化財防火デー

昭和24年1月26日の国宝「奈良法隆寺金堂壁画」が焼失した日を忘れないため、また歴史的重要な文化財を守るため、毎年1月26日を『文化財防火デー』とし今回で64回目を迎えます。

吉賀町にも貴重な文化財が数多くあり町民にとって大切な財産です。この大切な財産を後世に引き継ぐためにみんなで守っていく必要があります。1月28日(日)に吉賀町注連川の国指定「旧道面家住宅」を、22日(月)には柿木村福川の町指定「福川八幡宮」を対象に消防訓練を実施する予定です。

ご通行中の皆さまには大変ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。



### 問い合わせ先

柿木分遣所 ☎79-2201 六日市分遣所 ☎77-0162  
 益田広域消防本部ホームページ URL <http://www.fd-masuda.net/>

## リサイクルプラザ工房～体験教室参加者募集～

日時	教室内容	定員
1月13日(土)	<b>ガラスヒュージョン</b> (ガラスの破片を使用してペンダント・ブローチ・置物など作成します。) <b>裂き織り・毛糸織り</b> (古布、古毛糸を織り機を使ってテーブルセンターなどを作成します。) <b>いろいろなエコバック</b> (傘布、カレンダーなど工房にて用意しています。) いずれも9～12時	1～7名
1月20日(土)		
1月27日(土)		
2月10日(土)		
2月17日(土)		
2月24日(土)		
3月10日(土)		
3月17日(土)		
3月24日(土)		



### 申込み

12月25日から承ります。

※平日に視察、体験工房を希望される方は5名以上でお願いします。

### 問い合わせ先

鹿足郡不燃物処理組合 吉賀町幸地1319 ☎77-1568



## 益田圏域健康づくりグループ表彰

去る11月20日吉賀町役場において、高齢者ふれあいサロン活動に取り組んでいる注連川東地区と柿木下須地区が、平成29年度健康づくりグループ表彰の益田圏域健康長寿しまね推進会議会長賞を益田保健所の中川所長から授与されました。これは、住民主体の健康づくり活動の機運を高め多様な実施主体における地域での健康づくり活動を推進することを目的として行われている、島根県主催の表彰事業です。

注連川東地区は平成17年1月から、柿木下須地区は平成17年8月から夫々毎月1回ふれあいサロンを開催して高齢者の閉じこもり予防や介護予防、仲間づくり活動に取り組まれており、地域の高齢者の方々の交流の場として定着しております。どちらのサロンも近年いきいき百歳体操も取組まれ、足腰が丈夫になったと参加者から感想が出ているとのことです。

今後もサロン活動が末永く地域で引き継がれ、益々高齢者の生きがい対策や健康づくりに貢献されることを期待しております。



## 柿木村地域振興協議会第7期が出発！！

10月1日より地域自治区「柿木村」が新たな委員構成で出発です。

新しい会長には、6期より引き続いて柿木村下須の村上 貢さんが、副会長には、柿木村柿木の田村 正人さんが、就任されました。

今後2年間、「百歳になっても、楽しく安心して暮らせるかきのきむら」を実現すべく、柿木村地域振興協議会が、手づくり自治区柿木村と力を合わせ行政と協働し、吉賀町の模範自治区となるよう、委員10名の活発な活動が期待されます。

そのほかの委員のみなさんは、下須 村上幸子さん、福川 羽野美知男さん、柿木 友重博さん、下須 赤松正さん、木部谷 河野克則さん、大野原 田原央さん、白谷 村上勝宜さん、福川 伊藤都さんです。

## 松浦先生が厚生労働大臣表彰を受賞されました！

このたび松浦内科胃腸科の松浦壽二郎先生が国民健康保険関係功績者厚生労働大臣表彰を受賞されました。

吉賀町（旧六日市町）に開業以来、長年にわたり国民健康保険運営協議会委員として吉賀町の国民健康保険に寄与されています。人格見識ともに卓絶し、町民の師表として仰がれる存在でありながら、温厚な人柄から町民にとって親しみやすい存在です。医療の現場から、また来院された町民の声や意識を運営協議会にて反映させ、国民健康保険を健全な運営に導かれています。

そして、近年は国民健康保険における保健事業に関しても、より町民が健康診断や指導を受けやすい体制をご検討いただき、率先して医療機関での受診勧奨を推進していただいたことも効し、健康診断受診率は上昇しています。

こうした功績が評価されこのたびの受賞となりました。お喜び申し上げますとともに、今後ますますのご活躍をお祈りいたします。





作：柏屋コッコ

### だまされないゾウくんの

## めざせ！かしこい消費者

### 『SMSにくる架空請求メール』の巻

- 契約を結んでいない請求に応じる必要はありません。利用料金を請求されても、支払ったり業者に連絡したりしないでください。
- 最近ではコンビニエンスストアなどで購入できる電子マネーギフト券を使って支払いをさせる手口も増えていきます。
- トラブルに巻き込まれた場合、一人で悩まずに家族や消費者センターに相談してください。

### 消費生活に関するご相談は



島根県消費者センター石見地区相談室（益田市昭和町13-1）

**0856-23-3657**

受付時間／月～金曜日 8：30～17：00

※12：00～13：00は松江のセンターにつながります。



吉賀町役場税務住民課

**0856-77-1113**

受付時間／月～金曜日 8：30～17：00



トラブル相談は

**消費者ホットライン**

泣き寝入りは

**188**

お近くの消費生活相談窓口につながります

### メール相談受付中

島根県消費者センターでは、メールによる消費生活相談を受け付けています。詳細はホームページをご覧ください。



ホームページQRコード

島根県消費者センター

検索

ホームページでは、消費生活に関する情報も発信しています。



食べることは

生きること

先日、泣きみそ校長こと竹下和男さん（68歳）が、吉賀町に来て講演して下さいました。

うどん県の香川にて長年学校の先生をされ、子どもたちを見てきた先生は現代の子どもたちの行く末を案じ、「弁当の日」を始められました。

「弁当の日」ご存知ですか？弁当を持つていく日、ではなく、子ども自ら食材を準備することから作るところまで全て親の力を使わず【自分の力で弁当を作る日】のことです。

吉賀町内でも、食育に力を入れ、地産地産の食材を学校給食に取り入れ、町内の保育所でも、年長さん自らお弁当を作る姿やみそ汁を作る取り組みをされています。町内全ての中学校でも、すでに弁当の日が行われています。今回の講演も、そんな先生方の熱意から声がかかり、開催されたものです。町内の子どもたちの未来を真剣に考えていらっしやる先生方がいて下さることは素晴らしいことですね。

実話が映画化され大ヒットした「ハナちゃんの味噌汁」でも若年性

乳癌にて、33歳の若さで亡くなった安武千恵さんが癌の末期、5歳のわが子に自分が親として残りわずかな時間の中で、娘に出来ることは何かと考え実行したことが、母親の自分がいなくとも身の回りのことはもちろん、一番大事な食べることを大事に生きる子どもに育てるということでした。先逝く親が子どもの未来を考えると、その子どもが生きていく力を身につけさせることが、何よりも大事なのでしょうか。

昔は、女性は家族の食を守るもの、ひと通りの家事や料理ができれば嫁にいけないと、母から子に伝えられました。いつしか、家事や料理ができることよりも、勉強ができてよい大学や就職先を見つけることの方が重要視される時代になりました。人生40年の時代には自分が先立つ前に早くから多くのことを身につけさせていました。しかし、人生80年それ以上に長寿となった今、わが子が成人してもなお時間があります。そんな中で、子どものうちから「家事を伝える」機会が減ったのかもしれない。

そんな世代の子どもたちが親になつたとき、料理等の家事をするのが苦手で子育てが苦痛・・・そんな親たちが増えました。

竹下先生が、ある中学校で「弁当の日」を始めますといった時、反対する親もいたそうです。ある母親の家庭では、料理がなされていませんでした。また父家庭の親からは「うちには母親がいない。自分では教えることが出来ないからやめてくれ」と抗議がありました。竹下先生は、「弁当の作れない家庭の子を「かわいそうな子」としてそのままにしておくのではなく、作ってくれる人や教えてくれる人がいないけれど、それならば自ら学ぶ・自らできる子どもにしていけばいい。「人にはそれぞれ事情があり、過去は変えられないけれど未来は変えられる、その力をみんな持っている」ということを子どもたちに伝えていけるのです。

魚や動物、植物の命をいただく、四季をいただく、その土地でその季節にとれた旬のものをいただく、古くから日本人がいただいてきたものが、DNAを通して私たち日本人の体にしみこんでいます。古くから日本人が食してきた米や海藻、魚や穀物は、消化しやすく私たちに必要な身体を作り上げてくれます。梅干しや味噌・醤油などの発酵食品は、身体の外からの様々な菌から身体を守ってくれる食品です。

食べることを楽しむ・食べる素材

の味や旬を楽しむ、食べることを大事にできる子どもは、大人になっても子育てを楽しむことが出来る、先生はおっしゃっていました。

食べることは

生きること、生きることは食べることに。食育は、深く関わっているのです。

児童憲章を読む

先月号で児童憲章の第七条から第九条を紹介しました。

全ての児童は粗悪な言葉を投げかけられたり、大人の都合で労働を強いられたり、子どもだからと適当に



児童憲章

- 十 すべての児童は、虐待、酷使、放任その他不当な取扱からまもられる。あやまちをおかした児童は、適切に保護指導される。
- 十一 すべての児童は、身体が不自由な場合、または精神の機能が不十分な場合に、適切な治療と教育と保護が与えられる。
- 十二 すべての児童は、愛とまことによつて結ばれ、よい国民として人類の平和と文化に貢献するように、みちびかれる。

扱われてはならないことを学びました。

今月は、児童憲章の第十条から第十二条です。子どもたちが不当な扱いから守られることはもちろんですが、あやまちを犯した児童についても言及されています。また、身体が不自由な場合や、精神の機能が十分な場合にも適切な治療や教育や保護が与えられます。全ての児童は愛とまことによって結ばれ、よい国民として人類の平和と文化に貢献するようにみちびかれていきます。

今月は、児童憲章十条の過ちを犯した少年に対する法律である少年法についてお話をします。皆さんは少年法と言う法律が、子どもを罰するよりもその子が反省して立ち直るために存在するという『少年法の保護主義』についてご存知だと思います。けれども、ここ20年以内に何度も少年法が改正されていることや、その改正の内容までにご存じない方がおられるかもしれません。

少年法の改正を一言で言えば、厳罰化です。以前でしたら16歳未満の児童は刑事処分を受けることがありませんでしたが、今はその年齢が14歳に引き下げられています。また、少年院で懲役（所定の作業を行わせる刑罰）や禁錮（監獄に閉じ込める

刑罰）の執行が行われるようになりました。また、少年院への送致年齢が14歳以上から12歳以上に引き下げられました。おおむね小学校6年生になれば、少年院へ送致されてしまうこともあるということです。この改正の是非については、たくさん意見が存在していることは事実ですが、大切なことは、子どもも大人も罪を犯すことなく暮らすことです。また、失敗しても反省したり償ったりしてもう一度やり直せると、社会全体で励ます必要があります。

海外では「自己中心的な性質と怠惰な性質」を同時に持っている人のことを、「邪悪な人」と呼んでいます。ですから、その逆の「思いやりがあつて勤勉な性質」を育む事を大切にすることで、子どもたちが犯罪や非行と無縁で生きることができないのではないかとされています。

これで子育て世代包括支援センターびよびよ開所から掲載を続けました、児童憲章の全文の解説は終わりです。児童の最善の利益の追求が具体的にどのような内容になるのかを分かりやすく記載された日本の児童憲章を、児童に携わる仕事をしている人のみならず、全ての大人が知っておくことはわが国の未来にとって有益であると考えています。

## 吉賀町子ども・

### 子育て支援事業のご紹介

子どもたちの心身の成長を健全に培い、大きく羽ばたくことができるように、また生涯にわたって生き生きと暮らすことができるようにと、国は平成17年に食育基本法を制定しました。子どもたちの豊かな人間性をはぐくみ、生きる力を身に付けていくためには、何よりも「食」が重要であることが明記されています。このことから吉賀町では、平成23年度より食育計画が策定され、「健全な食生活を自立的に営む力の実践」「いづくしみの心の醸成」「安全・安心な食と農の地域づくり」の3つの基本目標を立てて計画を推進しています。今月は、吉賀町の子どもたちへの食育事業を皆様へお知らせいたします。

それから、11月は、びよびよスタッフが各保育所へお食事訪問をしました。保育所では入所前の子どもさんとその保護者の方や在園児の保護者の方などを対象に、お食事訪問を受け入れておられます。3日前までにご希望の保育所にご連絡ください



い。費用は300円です。対象は0歳からで、離乳食もお願いできます。ぜひお出かけいただき、他市町にはまねできない、安全でおいしいお食事を味わっていただければと思います。

### ⑤吉賀町の食育推進事業 保育所における食育の推進

●食を営む基礎となる、食べ物・いのちを大切にすること、元気な体で過ごすこと、一緒に楽しく食べること、自分で食のデザインができるように育みます。

●多様な保育ニーズへ対応し、子育て家庭からの食に関する相談や必要な支援を行い、農家と連携します。

#### ●各団体の取り組みについて 六日市保育所

2月に味噌作りを行い、その味噌を使った味噌汁作りを計画しています。年長組が作った味噌汁を年少組さんへ振舞う予定です。子どもたちが自分で考え自分たちで作れるようになるために、クッキング活動の準備として、なんにでも興味を持つ子になるよう子どもたちとかわりを工夫しています。





### 双葉保育所

作った味噌汁を他のクラスの先生に食べてもらったり、行事で振舞ったりする活動から、食べてもらうことの楽しさも味わうようになりました。子どもたちのやる気や達成感につながっています。親子活動では「子どもの味噌汁作り」を取り入れることで、味噌汁を作る過程を理解し、協力して作る姿も見られます。育てた野菜を使うことで、味噌汁を作る楽しみも大きくなりました。また、地域の方からいただいた旬のものも取り入れ、地域の方との交流が生まれました。



### 朝倉保育所

味噌・そば・餅作り、毎月のクッキングで食へ関心を持つことや食材を大切に扱うようになりました。また、朝ごはんの重要性を伝えていきます。



### 七光保育所

お泊り保育のクッキングでは、職員へ好みを聞いてくるなど、人を思いやる気持ちが大きくなってきました。食事のマナーを身に付ける工夫やランチルームの環境づくりを行い、「今日の献立」を子どもたちが書き込み、張り出すことでお食事や食材への興味が増してきたように感じます。地域の方と一緒に野菜を作り、収穫を行っていただきます。



### かきのき保育所

クッキングしたものを年少組で食べてもらうことで、旬の味を知り、自分が作ったものを家族にも一緒に食べてもらうことで、作る楽しさを知りつつあります。菜園野菜でクッキングを行い、ぬか床で野菜の漬物を作っています。料理を作ることに興味を持っておいしいものを作ろうという気持ちがあり、食育の取り組みを通じて、子どもの意欲的な姿が見られるようになっていきます。



### 木部谷保育所

栽培した大豆で、豆腐、味噌を作り、節分の豆に使用しました。羽釜で月一回ご飯を炊いています。味噌汁作りは月2回。子どもたちが行っています。餅つきも行います。味噌汁作りは豆腐を手のひらにのせて切られるようになり、味付けも自分たちで出来るようになりました。羽釜や七輪に火をつけるのは難しかったのですが、回数を重ねるごとに上手になり、火がつくようになりました。



### 子育てサロン

利用している子どもさんの月齢が低く、お母さん中心の食育活動を行っています。手作りおやつ、ピザ作り、家庭料理の持ち寄り会、お米の食べ比べ、節分、ひな祭りなどの行事食、お餅つきを行いました。食を通して親子の交流が持てるようになります。



### こぼと保育所

クッキング活動を通じて食への関心が強くなり、母親の大変さが分かり、ありがたみを感じるようになっていきます。クッキング保育で味噌汁、おむすび、おやつを作っていて、幼児は包丁の使い方が上手になり、乳児は、はさみを上手に使い野菜が切れるようになりました。地域の方の畑で野菜を作り、親子で収穫しています。収穫祭では、地域の方との交流が生まれ喜んでいます。自分たちで育てた野菜はおいしく、今まで食べられなかった野菜が食べられるようになった子もいます。保護者も、野菜作りに関心が強く、仕事が終わってからのイベントに、全員が参加してくださいました。



### 保育所部会

今年度6月開催のこども食育フェアは138名の参加があり、引き続き開催して欲しいと希望が多くあります。

グラントワ  
Grand Toit

島根県芸術文化センター  
SHIMANE ARTS CENTER  
石見美術館  
IWAMI ART MUSEUM  
いわみ芸術劇場  
IWAMI ARTS THEATER

新年は1/2(火)から開館。お正月やすみはグラントワへ遊びに行こう!  
【年末年始の休館日】12/28(木)~1/1(月)

問合せ 電話: 0856-0022 益田市有明町5-15 島根県芸術文化センター「グラントワ」  
TEL: 0856-31-1860 FAX: 0856-31-1884  
E-mail: zaidan@grandtoit.jp http://www.grandtoit.jp



『不幸な子供』原画 1961年  
©2010 The Edward Gorey Charitable Trust/蔵

エドワード・  
ゴアリーの  
優雅な秘密

Elegant Enigmas :  
The Art of Edward Gorey

2017.12.2(土)~2018.2.5(月)

不思議な世界観とモノクロームの緻密な線描で、  
熱狂的なファンをもつエドワード・ゴアリー。  
原画や書籍など約350点により、その謎に満ちた  
優雅な秘密に迫ります。

【開館時間】10:00~18:30(展示室への入場は18:00まで)  
【休館日】火曜日、12月28日~1月1日(1月2日は開館)  
【観覧料】一般1,000円、大学生600円、小中高生300円  
※企画展のみの料金

関連プログラム

ワークショップ

「手紙を贈る。封筒で遊ぶ。」(絵封筒教室)

ゴアリーは母に宛てて絵封筒を送っていました。

今回は実際に郵送できる絵封筒を作ります。

【日時】2018年1月13日(土)13:30~15:30

【講師】井村 恵美(郵政博物館 主席学芸員)

【会場】グラントワ 講義室

【対象】小学生以上(小学3年生以下は保護者同伴)

【定員】先着20名 参加無料/要申込

【申込方法】電話、ファクス、E-mailにて、名前、住所、

連絡のとおりやすい電話番号をお知らせください。

TEL:0856-31-1860 / FAX:0856-31-1884

E-mail: zaidan@grandtoit.jp

グラントワ tea ガーデン |

「福茶」

お正月にふさわしいお茶を提供します。

【日時】2018年1月2日(火)11:00~

【会場】美術館ロビー

【定員】先着100名 参加無料

※企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要

ギャラリートーク

【日時】2018年1月3日(水)、2月4日(日)

各日14:00~

【会場】展示室D 【料金】参加無料

※企画展観覧券またはミュージアムパスポートが必要

次回企画展

モダン・アートに出会う 5つの扉  
—和歌山県立近代美術館名品展

2018年4月21日(土)~6月17日(日)

島根県立石見美術館

“観るもよし、歌うもよし”  
美しい《日本語の歌》を深める合唱プロジェクト

グラントワカンター  
2018

2018年  
1月5日(金) まなぶ レクチャー  
「日本語と合唱 ~その魅力をさぐる」

1月6日(土) あゆむ 「美しき日本語のための  
日本語歌唱による合唱コンクール」

1月7日(日) つなぐ 「フレンドシップ コーラスコンサート」

出演/今福座、道川神楽社中、「生命の詩」の仲間たち 特別ゲスト/GOCOO-ゴクウー



2018年  
1月14日(日)  
グラントワ大ホール  
開場13:00/開演13:30

入場料 [全席自由・税込]

「グラントワ共通カード・ホール友の会」  
会員様ご優待料金

1,000円 前売・当日同料金  
会員お1人様2枚まで

一般/2,000円(当日2,500円)

高校生以下/1,000円(当日1,500円)

※未就学児無料

チケット好評発売中

CHEMISTRY 「Windy」  
LIVE TOUR 2017-18



2018.2.24 Sat.  
いわみ芸術劇場  
大ホール  
開場16:30/開演17:00  
入場料 7,800円 [指定席・税込]  
※未就学児入場不可

毎月1回上映・グラントワシアター  
「ライオン 25年目のただいま」



2018年1月13日(土)

グラントワ小ホール (開場各30分前)

①10:00~ ②14:00~ ③18:30~

●一般 [前売]1,000円 [当日]1,200円

《会員》  
各200円引

●子ども500円(前売・当日同料金)

©2016 Long Way Home Holdings Pty Ltd and Screen Australia

【監督・脚本】ガース・デイビス 【製作国】オーストラリア 【制作年】2016年 【上映時間】119分

中庭広場タイル  
貼替工事のお知らせ

グラントワでは2018年3月末(予定)までの期間、中庭広場の床タイルの貼り替え工事を行っています。  
工事期間中は、正面エントランスと回廊の一部を封鎖し、関係者以外の中庭広場への出入りができません。  
ご利用のお客様にはご不便・ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解とご協力を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

吉賀町立図書館

【郷土史コーナー】

町内の文化財などをご紹介します。12月は「有飯のしだれ桜」「柿木温泉ほとこの湯」などを紹介しました。1月は、「高尻川リバーサイドハウス村」「松前大膳の碑」「注連川 石神様」「右ヶ谷 キャンプ場」「高尻 ゴキの郷ログハウス村」です。どうぞご覧ください。

【休館についてお知らせ】

平成30年1月25日(木)～1月31日(水)まで図書館のコンピュータ更新のため、特別に休館いたします。皆様にはご迷惑をかけますが、ご理解いただきます様宜しくお願い申し上げます。

【テーマ展示】

NHK大河ドラマは『西郷どん』です。原作は林真理子さん、脚本を中園ミホさんが書いて、新しい西郷隆盛の姿が観られそうです。テーマ展示コーナーに原作の本はもとより、西郷さんに関する本をいくつか並べました。また、児童の絵本コーナーでは、干支にちなんで「戌」の本を集めてみました。西郷さんと言えば、愛犬を連れた姿の像が有名です。どちらも新春にお薦めの本です。どうぞご覧ください。

吉賀町立図書館

[1月のみらい号巡回日]

七光・朝倉・双葉保育所	25日
柿木・木部谷・六日市保育所	26日
柿木小学校	16日
蔵木小学校	17日
七日市小学校	18日
朝倉小学校	19日
柿木中学校	16日
蔵木中学校	17日
吉賀中学校	18日
六日市小学校	11日

\*都合により日程変更の場合があります。

[図書館の休館日]

毎月曜日と祝日は休館です。年末・年始の休館日は下記の通りです。12月28日(木)～1月5日(金)まで

[図書返却について]

柿木、七日市、朝倉、蔵木地区の方は公民館に返却箱やポストがありますのでご利用下さい。

[お知らせ]

図書館の休館中は、玄関横の返却口をご利用下さい。

開館時間 9:00～17:00

電話 77-1850

島根県鹿足郡吉賀町六日市648

《図書館利用状況11月》

- 貸出総数 4,071冊
- 貸出人数 489人
- 来館者数 634人



《ベスト・リーダー!11月》

- 「主婦悦子さんの予期せぬ日々」久田 恵 著
- 「リゾートしらかみの犯罪」西村京太郎 著
- 「墨の香」梶 よう子 著
- 「みそ汁はおかずです」瀬尾 幸子 著
- 「マスカレード・ナイト」東野 圭吾 著

柿木『図書だより』

開館 9:00～16:00(平日)  
 ※平日の開館時間が変更となっています  
 \*毎月曜日と祝日が休館日です  
 \*第2、4の土日は9:00～16:00  
 電話 79-2553  
 島根県鹿足郡吉賀町柿木村柿木79

図書室だより  
 新しい年の始まりを祝い新たな夢と希望を胸に一年の健康と幸せを願いましょう。

「すずな・すずしろ・せり・ナズナ。ごぎょう・はこべら・ほとけのざ」と誰もが口ずさめる春の七草。この七草を入れた粥を「七草粥」といい、1月7日に食べると、邪気を祓い、無病息災、長寿や富を得られるといわれています。またお正月料理で疲れた胃を休め、冬場に不足しがちな野菜類を補うという意味も

今月の本の紹介

- 動物と話せる少女・リリアーネ タニヤ・シユテーブナー
- もりたるうさんのじどうしゃ おおいしまこと
- おこる 中川ひろたか
- 最初の質問 長田弘
- 桜ほうさら 宮部みゆき
- 朝が来る 辻村深月
- 琥珀の夢上下 伊集院静

島根県立図書館の本の紹介

- 年を重ねるのもわるくはない 武田和子
- ボケる脳ボケない脳 長谷川和夫
- 100万回の言い訳 唯川恵
- 牡丹と薔薇上下 中島丈博
- 29歳のクリスマス上下 鎌田敏夫
- コロナシ!! 三崎亜紀
- 感染症から知るウイルス 西篠政幸
- 動物のはてな はてな委員会
- はじめよう!たのしい食育 日本食育学会



## 食育ネットワーク会議を開催しました

1月27日、吉賀町食育推進計画に基づき、食育ネットワーク会議を開催しました。この会議は食育基本法に基づき、食育及び食の安全に関する施策を総合的かつ計画的に推進するために設置されています。計画が策定された平成23年度より毎年開催しています。

吉賀町食育ネットワーク会議ではその目的を達成するために食育の推進に関する施策の実施、食育推進にかかる情報の収集及び啓発に関する事、食育の推進に関する必要事項について審議することとしています。毎年1回以上開催し、食育推進計画の進捗状況について確認し、次年度の活動に反映させています。食育ネットワーク会議の委員は、保育所関係代表、学校関係代表、地産地消活動組織代表、地域代表、行政代表など8人以内で町長より委嘱されています。

また、食育ネットワーク会議の下部組織として作業部会を設置しております。「地域部会」「保育所部会」「学校部会」「地産地消部会」の4部会を設置し、それぞれの部会においても課題や施策について部会を開催し検討しています。

今年度は各部会において一つ目標を持って取り組みました。その成果や課題を報告し、意見交換を行いました。保育所部会でのみそ汁を作れるようになるという目標について、吉賀町すべての保育所においてみそ汁作りに取り組んでいます。その保育所部会での取り組みが学校部会での夏休みのみそ汁コンテストにつながり、中学生の弁当作りにつながっています。また、地域と学校と一緒に取り組むことも多くなっています。「食育をキーワードに町づくり、地域づくりを盛り上げる活動につながっていると思う」などの意見が出されました。「食育の取り組みにより、子どもたちの気持ちも変わってきており、地域への感謝の気持ちを表すボランティアに参加する子どもたちも増えている」との意見もいただきました。

一方で働き盛りの世代への食の取り組みが少ないことや高齢者への食の取り組みについては吉賀町の課題であることを認識しました。今回の食育ネットワーク会議でいただいた意見をもとに、次年度の食の取り組みに反映させていきたいと思えます。

今後1年間の「地域部会」「保育所部会」「学校部会」「地産地消部会」の取り組み目標は次のとおりです。



### 保育所部会 テーマ「ごはんのみそ汁が作れる子どもを育てよう」

自分で自分のことができる子ども。家庭へ子どもからの発信をする。  
小さいときから食事に興味を持ち、自分で料理を作ることのできる大人を目指す。

### 地域部会 「コラボレーション」

各団体・機関・地域などいろいろなところと繋がり取り組みを拡げていこう。

### 学校部会

学校と家庭が連携をとりながら食育をすすめていく。

### 地産地消部会

食の大切さを町民にPRする。

## 保健福祉コーナー

このコーナーでは様々な保健福祉に関する情報をお伝えします。  
今回は『発達障がい』についてご紹介します。

### 発達障がい

発達障がいは、生まれつき脳の発達が通常と違うために、幼児のうちから症状が現れ、通常の育児ではうまくいかないことがあります。成長するにつれ、自分自身のもつ不得手な部分に気づき、生きにくさを感じることもあるかもしれません。

#### 「発達障がい」とは

生まれつきの特性で、「病気」とは異なります。

発達障がいはいくつかのタイプに分類されており、自閉症、アスペルガー症候群、注意欠如・多動性障がい（ADHD）、学習障がい、チック障がいなどが含まれます。

これらは、生まれつき脳の一部の機能に障がいがあるという点が共通しています。同じ人に、いくつかのタイプの発達障がいがあることも珍しくなく、そのため、同じ障がいがある人同士でもまったく似ていないように見えることがあります。個人差がとても大きいという点が、「発達障がい」の特徴といえるかもしれません。

#### 自閉症スペクトラム障がいとは

現在の国際的診断基準の診断カテゴリーである広汎性発達障がい（PDD）とほぼ同じ群を指しており、自閉症、アスペルガー症候群、そのほかの広汎性発達障がいが含まれます。症状の強さによって、いくつかの診断名に分類されますが、本質的には同じ1つの障がい単位だと考えられています（スペクトラムとは「連続体」の意味です）。典型的には、相互的な対人関係の障がい、コミュニケーションの障がい、興味や行動の偏り（こだわり）の3つの特徴が現れます。

自閉症スペクトラム障がいの人は、最近では約100人に1～2人存在すると報告されています。男性は女性より数倍多く、一家族に何人か存在することもあります。

#### 注意欠如・多動性障がい（ADHD）とは

発達年齢に見合わない多動・衝動性、あるいは不注意、またはその両方の症状が、7歳までに現れます。学童期の子どもには3～7%存在し、男性は女性より数倍多いと報告されています。男性の有病率は青年期には低くなりますが、女性の有病率は年齢を重ねても変化しないと報告されています。

#### 学習障がい（LD）とは

全般的な知的発達には問題がないのに、読む、書く、計算するなど特定の事柄のみがとりわけ難しい状態をいいます。有病率は、確認の方法にもよりますが2～10%と見積もられており、読みの困難については、男性が女性より数倍多いと報告されています。

厚生労働省ホームページより

#### 発達障がい講演会

12月6日に西部島根医療福祉センター脳神経小児科の大野貴子先生による発達障がい講演会がありました。「まわりが特性に気づき、相談、診断、支援がスムーズに行われることで、特性の理解が進み、適切な行動が身に付き適応しやすくなります。特性を客観視できる成長モデルと出会えば、適切な職業選択をし、成人するころには、障害レベルでは無くなります。本人が人生を生き抜く上で、困らなくなりますが、特性に気づくのが遅れると、思春期以降に学習不振・知的障害・非行・行為障害・不安障害・気分障害・適応障害・不登校・引きこもり等を引き起こす可能性があります。養育者と子どもはつながっていますので、誰でも悩む軽い子育ての困り感、恥ずかしいことでは決してありませんのですぐに相談をしましょう。お母さんの心が明るいと、大切な我が子の未来も明るくできるのです。」とても心温まる講演会でした。

# 健全な山林を

## 目指して

### 林業従事者育成事業

### チェーンソーワーク実践研修

11月25日(土) 26日(日)の

2日間、吉賀町内の山林で吉賀町主催の林業従事者育成事業としてチェーンソーワーク実践研修を開催いたしました。

講師に島根県内で安全なチェーンソーワークの指導を行っていらっしゃるG I T島根から2名の先生方をお招きし、チェーンソーの基礎となる目立、チェーンソーの扱い方、立木の抜倒の方法、抜倒した木の枝払、玉伐について学びました。

今回の研修参加者は日頃から林業に係る若者がほとんどで、当事業でこれまで得た知識と技術をよりいっそう高め、新たな技術の習得と経験を積むことが



**チェーン刃目立て**  
作業前に必ず行う事で、切れ味が格段に変わる。ヤスリを当てる角度、回数、全刃のバランスが重要

できました。

参加者の方からは「今回の研修での経験を活かし、安全に家裏の木を伐採したい」という声や「チェーンソーの持ち方一つで事故になる可能性が大幅に変わる。今後も安全なチェーンソーワークについて常に学んでいきたい」との声があがっていました。



**伐倒**

受け口の反対側に切り込みを入れて材木を倒す作業。周囲の状況(人、樹木、勾配)を考慮し、安全に作業を行う



**試し切り**

目立てを行ったチェーンソーで切れ味を体験。バランスの良い切り刃は無理に力をかけず、切断できる=省力化、時間短縮に繋がる



**受け口**

伐倒方向を決める、大事な作業。反対側に切り込みを入れていくと、樹木の自重で勝手に倒れる。後の枝打ち作業・集積の位置によって伐倒方向は異なるが、思い通りの伐倒位置に倒す作業は熟練の技術を要する

吉賀高校の魅力を伝える

地域で活躍！吉高生！

吉賀町の秋は、祭りやイベントが目白押しでした。その中で、吉賀高校の生徒さん達を見かけることも多かったのではないかと思います。

吉賀町の代表的なお祭りの「きん祭みん祭農業文化祭」では、スタッフとして出店の手伝いをしたり、高校の学習の一環として活動したり、ステージ発表に参加したりと祭りそのものを盛り上げてくれました。特に、柿木会場で販売された吉高ライスパーカーは用意していた百個がわずかに十五分で売り切れるほどの人気ぶりでした。

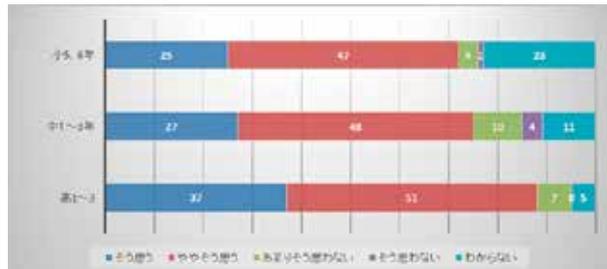
高校生にとっては、祭りそのものを盛り上げることも大切ですが、その中で地域の方と少しでも言葉を交わし、ふれあうことが大切だと思います。皆さんも、地域で吉高生を見かけたら、進んで声をかけてあげてください。



吉賀高校の魅力とは？その2

今月は、地域で活躍する高校生の姿を紹介しましたので、吉賀高校の地域連携についての結果をお伝えします。

左の図は、小学五年生〜高校三年生までの保護者の方を対象にして「吉賀高校は地域と連携していると思うか」について質問した結果です。小・中学生保護者の七割以上、高校生保護者については九割近くの方が地域と連携していると思うと回答されました。



一方で、小学生保護者の方は、「分からない」と答えた方が二割を超えていることも分かります。中高一貫教育により中学校との連携は強いですが、高校の魅力が高めるために、さらに小学校との連携を進めていくことが大切だと考えます。

第13回 きん祭みん祭 農業文化祭

「山河の恵に感謝、山河の暮らしに感謝」を統一テーマとして第13回 きん祭みん祭農業文化祭が開催されました。

六日市会場が11月5日(日)、柿木会場が11月19日(日)と別日開催で行いました。秋の一日を各会場で楽しんだ方も多いのではないのでしょうか。

神楽などがそれぞれの会場で披露され祭りを盛り上げました。テント村では、出店者の工夫を凝らした産品



等が販売され、行列のできる盛況ぶりでした。今年初めて出店されたお店もあり、テント村が活性化しました。屋内の会場では、絵画や書道などの作品展示がありました。

各会場で行われた抽選会は地元産品や萩石見空港の東京便チケットなど豪華景品に来場者は一喜一憂し楽しんでいました。そして餅まきによって祭りの最後を飾りました。



## あすの「よしか経済」を担う 第3期よしか立志塾

### 第6回講座開催!

11月11日(土)、第6回よしか立志塾が開催されました。今回は、東京都墨田区に本社を置く鑄造会社「東日本金属株式会社」常務取締役の小林亮太こばやしりょうたさんを講師に招き、「鑄物屋から建築金物の駆け込み寺へ」と題し、講演いただきました。

東日本金属株式会社は、大正7年に操業を開始し、ドア回りなどのハンドルや取っ手を鑄物により生産。製作から加工・組立を一貫して行い、少量多品種により顧客のニーズに合わせた生産が強みで、その技術を生かし、近年では重要文化財の金物復元にも取り組んでいます。

小林さんは、高校卒業後2年間、飲食業を経験したのちに、20歳の時に家業を継ぐことを決意。入社当時



講師の小林亮太氏



は、別会社への修行が決まっていたが、社長から鑄物技術を継承して欲しいと言われ、鑄物職人を目指すことになりました。

3Kと言われるこの業界では、職人としての人材が不足しており、技術の継承が出来ていない課題があるとし、「あの時、もし自分が技術を継承していなければ、この会社は途絶えている可能性があった」と、人材の確保・育成の重要性を話しました。

現在では、人材の確保に向けて、インターンシップの受け入れやホームページのリニューアルなどを行

#### ★キーワード「よしか立志塾」

よしか立志塾は、明日のまちを支える経済人の志の高揚と、講師陣や塾生同士の交流から生まれる人的ネットワークづくりを目的として、第3期生(平成28年・29年度)の2年間で開催しています。

い、会社のファンをつくる様々な取り組みを実施。その成果、職人希望の若い2人が入社し育成を行っています。そのうち1人は女性で、若い女性が入社したことにより、閉鎖的であった人間関係など社内の雰囲気が一変。技術的にも細かいところまで目が届く繊細な部分があり、売り上げにもプラスに作用したことから、女性が活躍する職場づくりが必要であると話しました。

最後に、当社には経営理念は無いが、ニーズに応えられる駆け込み寺として、「つくること」の意義を問い続けることが、この会社の存在する意味があると、職人らしく力強く語っていました。

## 第19回米・食味分析鑑定

### コンクール

### 都道府県選抜代表お米選手権

### 金賞受賞!

11月25日、26日に山形県真室川町において第19回米・食味分析鑑定コンクール・国際大会が開催されました。この大会には全国及び海外から約5500点の米が出品され、一次審査、二次審査を経て、総合部門などに約110点が最終選考で選ばれ

ました。町内からは、吉賀町選抜として出品した19点の中から、都道府県選抜代表お米選手権の部門に金川富士雄さんが選ばれ、金賞を受賞しました。吉賀町の生産者で金賞を受賞するのは松江市で開催された第12回大会以来、7大会ぶりの快挙となりました。

審査は、最終審査に残った米を同じ条件で炊き、米食味鑑定士など30人の審査員が食べて「おいしい」と思ったものを1点選びます。合計得点の多かったものが金賞に選出される仕組みです。吉賀町では、米のブランド化推進事業の一環として、一昨年より吉賀町選抜として大会への出品を行っております。

このような大会で受賞することは吉賀町のPRになり、農家の自信にもなります。より多くの農家の方の出品をお待ちしています。



金賞受賞された金川富士雄さん

ジュニアテニス

県優勝・中国大会へ

11月11日、全国選抜ジュニア選手権島根県大会が松江市に開催されました。吉賀町テニス連盟より3名の選手が出場しました。加藤那菜さん（七日市小5年）は12歳以下女子の部で優勝。加藤さんはこの世代島根県では敵なしです。岩本晋之介くん（六日市中2年）は14歳以下男子の部で優勝。中国ランキング1位の貫録を見せました。河内優和くん（六日市中2年）は4位。3位決定戦の負けが悔しかったです。3名とも中国大会出場を決めました。中国大会は来年3月17日から備前市開催されます。応援よろしくお願いたします。



県大会優勝の加藤那菜さん



14歳以下優勝の岩本晋之介さん

第64回かのあし駅伝大会

開催!

晩秋の風物詩「かのあし駅伝大会」が、11月23日に開催されました。市町村対抗の部に5チーム、一般対抗の部に6チーム合計11チームが参加し健脚を競いました。沿道では多くの方が走り抜ける選手に声援を送っていました。

また、吉賀町駅伝からかのあし駅伝にかけて、町内では道路工事がありましたが、関係業者にご配慮いただき最小限の規制で大会を行うことができました。結果は次のとおりです。

結果は次のとおりです。  
「市町村対抗の部」

- 1位..津和野
  - 2位..六日市
  - 3位..かきのき
  - 4位..金城町
  - 5位..日原
- 「一般の部」
- 1位..益田陸協A
  - 2位..小月RC
  - 3位..奥島根弥栄
  - 4位..旭ジョガーズ
  - 5位..三隅駅伝倶楽部
  - 6位..益田陸協B

8020よい歯のコンクール

島根県や島根県歯科医師会が、80歳で20本の歯を維持している方を表彰する「8020よい歯のコンクール」において、町内9名の方が優良賞を受賞されました。このコンクールは毎年行われており、今年は全県下より132名の応募があったという事です。

20本以上の歯があれば、食生活にほぼ満足できると言われています。実際に、今回受賞された方の多くが「何でも食べることができるよう」と話してくれました。生涯にわたって食べる楽しみを味わうためには、胎児期・乳幼児期・高齢期までの全てのライフステージで健康な歯を保つことが大切になります。そのためには自宅でのセルフケアだけでなく、定期的な歯科医院でのプロケアが大切になります。「歯が痛いから歯医者へ」ではなく「歯が痛くなる前に歯医者へ」という意識を持つことが、8020達成への第一歩になるのかもしれない。

優良賞

- 安部 清人さん
- 石川 忠美さん
- 大崎 濱江さん
- 河野 昭子さん
- 河野 利春さん
- 富安 富子さん
- 松本 正さん
- 森下 耀さん
- 米田 清子さん

島根県社会人サッカーリーグ  
紫近倶楽部1部リーグ結果

今季、島根県社会人サッカー1部リーグに所属する紫近倶楽部が1年間のリーグ戦を戦い抜き、4勝4敗2分でリーグ4位という結果でした。

ホーム戦では地域やサポーターの皆様的心強いご声援をいただき、最後まで走り抜く事ができました。アウェイ戦の松江、出雲までも駆けつけて頂き感謝しています。来季も引き続き県1部リーグで戦います。地元の方が誇れるチーム、活動を目指して全力で戦います。来季もご声援よろしくお願いたします。



来季目標は島根県リーグ1部優勝です

文芸コーナー

俳句

秋暮るる会いたし母は雲の上  
 誤字正す句座の真中に通草の実  
 合格の通知届くや秋日和  
 工場の紫煙白煙朝霧に  
 この頃やこの地いつもの銀芒  
 外は雪お歯黒なおす祖母なりき  
 日向ぼこいつもの石に座ろうか  
 けらが打つ一直線にかかかかか  
 神々の系譜ひもとく夜長かな

三浦知恵美  
 斎藤ツル子  
 村田 綾美  
 河野 由希  
 山崎美智子  
 大場 博明  
 茅原 久子  
 三浦 一美  
 青木 道子



寄稿・文芸コーナー 応募方法とお知らせ

- ・毎月1日までに企画課へ提出してください。
  - ・寄稿の場合は五〇〇字以内としてください。
  - ・楷書で略字を使わず、漢字は常用漢字を用いてふりがなを振ってください。
  - ・応募作品は基本的に原文のまま記載しますが原文の意味を損なわない範囲で修正する場合があります。
  - ・作品の内容によっては掲載しない場合があります。
  - ・応募多数の場合等は掲載しない場合があります。
  - ・原稿はお返ししません。
  - ・掲載希望のコーナー名を記載ください。
  - ・掲載の有無は連絡いたしません。
- ※応募された方は右記を了承いただいた事とさせていただきます。

川柳

聡君の桂AI将棋も指ふるえ  
 食べたいが肥満気になりやめておき  
 嬉しさを求め続けて九十何年  
 孫むすめ車購入うれしなき  
 夫婦では何時も本音の日々嬉し  
 健やかに育ち嬉しい初曾孫  
 久し振り曾孫の便りうれしくも  
 朝ドラが笑わせ嬉しい生きざまが  
 年重ね互いに嬉しい思いやり  
 嬉しさが孫の笑顔で倍になる  
 野菜のは喜び貪る虫たちが  
 家猫が家に居るので嬉しいな  
 孫が来て嬉しい時はすぐに去る  
 嬉しいな給料日前頼ゆるむ

中田 隆基  
 村上 毅  
 長藤 忠夫  
 大庭 寛  
 田村 民子  
 増田ムナコ  
 安永 藤子  
 岩上 武史  
 寺戸美瑛子  
 大庭 和子  
 水上 健二  
 皆田 卓宣  
 山吹 薫  
 折口 沙羅

短歌

落ち葉舞い人のゆききも忙しげに  
 この一年の納めをかざり  
 地に落ちて風にさまよふ木々の葉の  
 安住得しや吹き溜りゆく  
 柿一つもぎ残されたか寒々と  
 師走の空に木枯らしにゆれ

川口 敦子  
 角河 淑子  
 佐々田 登



出生 —すこやかに— (11月届出)

三浦 伶奈(れいな)ちゃん 七日市  
 久幸・佳奈さんの子  
 岩本 楓(かえで)ちゃん 六日市  
 岬・真美さんの子  
 植田 朱音(あかね)ちゃん  
 圭音(けいと)ちゃん  
 幸司・由紀子さんの子 注連川  
 田村 紗与(さよ)ちゃん 柿木  
 亘・斐耶子さんの子  
 安達 駿翔(はやと)ちゃん 白谷  
 神悟・祐希さんの子  
 山下 夢叶(ゆめか)ちゃん 七日市  
 達也・一恵さんの子  
 石本 旭(あさひ)ちゃん 柿木  
 公彦・寛子さんの子  
 織掛 蒼大(そうた)ちゃん 注連川  
 宗郎・美紀さんの子  
 岩本 虎向(たいが)ちゃん 六日市  
 翔・奈々絵さんの子  
 お悔み —やすらかに— (11月届出)  
 齋藤 千恵子 さん 89歳 福川  
 能美 育朗 さん 61歳 広石  
 大谷 里義 さん 92歳 七日市  
 大庭 宗昌 さん 85歳 田野原  
 内田 文夫 さん 64歳 立戸

※同意が得られた方のみ記載しています。

日	月	火	水	木	金	土	
	<b>1</b> 6:00 ●津和野町長・議長年頭挨拶 7:00 ●吉賀町長・議長年頭挨拶	<b>2</b> 6:00 ●吉賀町長・議長年頭挨拶 7:00 ●津和野町長・議長年頭挨拶	<b>3</b> 6:00 ●ジモトの仕事～発見!私の街の誘致企業～ <b>特</b>	<b>4</b> 6:00 ●辛坊治郎の激辛!!地方創生委員会 第2弾 <b>特</b>	<b>5</b> 6:00 ●オペラ「石見銀山」～500年悠久の時をこえて～ <b>特</b>	<b>6</b> 6:00 ●ニュースサンネット	
	<b>7</b> 6:00 ●ニュースサンネット	<b>8</b> 津和野町議会12月定例会【初日午前】 放送時間 10:00～15:00～20:00～	<b>9</b> 津和野町議会12月定例会【初日午後】 放送時間 10:00～15:00～20:00～	<b>10</b> 津和野町議会12月定例会【2日目午前】 放送時間 10:00～15:00～20:00～	<b>11</b> 津和野町議会12月定例会【2日目午後】 放送時間 10:00～15:00～20:00～	<b>12</b> スローライフ・フォーラム in 出雲の國 <b>特</b> 放送時間 10:00～15:00～20:00～	<b>13</b> 6:00 ●ニュースサンネット
<b>14</b> 6:00 ●ニュースサンネット	<b>15</b> 吉賀町議会12月定例会【初日午前】 放送時間 10:00～15:00～20:00～	<b>16</b> 吉賀町議会12月定例会【初日午後】 放送時間 10:00～15:00～20:00～	<b>17</b> 吉賀町議会12月定例会【2日目午前】 放送時間 10:00～15:00～20:00～	<b>18</b> 6:00 ●美しい森林づくり講演会【第3弾 高津川流域の森林・林業】 <b>特</b>	<b>19</b> 6:00 ●CATV情報ネットしまね1月号	<b>20</b> 6:00 ●ニュースサンネット	
<b>21</b> 6:00 ●ニュースサンネット	<b>22</b> 8:00 津和野町議会12月定例会【初日午前】 <b>再</b> 12:00 ●島大病院ちょっと気になる健康講座1月号 13:00 ●出雲のほそ道1月号	<b>23</b> 8:00 津和野町議会12月定例会【初日午後】 <b>再</b> 12:00 ●LOOKING FOR アクアス 12月号 13:00 ●釣り天国!石見12月号	<b>24</b> 8:00 津和野町議会12月定例会【2日目午前】 <b>再</b> 12:00 ●さんべ発サヒメルnavi 12月号 13:00 ●元気な田舎へGo!【雲南市中野地区】	<b>25</b> 8:00 津和野町議会12月定例会【2日目午後】 <b>再</b> 12:00 ●災害に強いまちづくり～消防団と自主防災組織の活動を通じて～ <b>特</b>	<b>26</b> 6:00 ●NHKエンタープライズ制作番組	<b>27</b> 6:00 ●ニュースサンネット	
<b>28</b> 6:00 ●ニュースサンネット	<b>29</b> 8:00 吉賀町議会12月定例会【初日午前】 <b>再</b> 12:00 ●隠岐★ドキ!あまチャンネル vol.22 13:00 ●ちよい旅きぶん12月号	<b>30</b> 8:00 吉賀町議会12月定例会【初日午後】 <b>再</b> 12:00 ●グラントワチャンネル 1月号 13:00 ●鐵の道ゆらり#3	<b>31</b> 8:00 吉賀町議会12月定例会【2日目午前】 <b>再</b> 12:00 ●ますますおいしい1月放送分 13:00 ●うらうらとゆく第27回	 <p>詳しくはサンネットにちはらまで!</p>			

※ 編成の都合上、番組を変更する場合があります

今月のおすすめ番組	
<b>津和野町・吉賀町 年頭挨拶</b>	
【初回放送】1月 1日 6:00～ 津和野町 下森 博之 町長 津和野町議会 沖田 守 議長 7:00～ 吉賀町 岩本 一巳 町長 吉賀町議会 安永 友行 議長	【再放送】1月 2日 6:00～ 吉賀町 岩本 一巳 町長 吉賀町議会 安永 友行 議長 7:00～ 津和野町 下森 博之 町長 津和野町議会 沖田 守 議長

ケーブルセンター窓口受付時間
平日 8:30～17:15 (土・日・祝はお休みです) 緊急連絡先 セコムコントロールセンター Tel 0852-28-0016

●お問い合わせ サンネットにちはら Tel:74-2099/Fax:74-2667